



<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2009年5月26日に『KISS OF MURDER 殺意の接吻』をリリース

平成21年5月26日

株式会社D4エンタープライズ

2009年5月26日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG（※）』において、新規コンテンツ『KISS OF MURDER 殺意の接吻』の配信を開始しました。

タイトル：KISS OF MURDER 殺意の接吻

ジャンル：アドベンチャー

メーカー：リバーヒルソフト

配信サイトURL：

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=767

発売日：2009年5月26日

価格：735円（税込）

権利表記：

(C)althi Inc.

(C)2009 D4Enterprise, Inc / (C)2009 MSX Licensing Corporation.

1987年にリバーヒルソフトからリリースされた『殺意の接吻～キスオブマörder～』は、『殺人倶楽部』（1986年）、『マンハッタンレクイエム』（1987年）に続く、刑事J.B.ハロルドシリーズ第三弾にあたるタイトルです。とはいえ本作のタイトル画面の“another story of MANHATTAN REQUIEM”という表記からもわかるように、ナンバーシリーズではなく、第二作『マンハッタンレクイエム』の平行ストーリーにあたる作品です。

今回は、宝石店から奪われたサファイア“青い嘆き”の盗難の事件を中心に、複雑な人間関係と推理が展開されることとなります。そして今回注目してほしいのが、刑事J.B.ハロルドシリーズ初の推理コマンド。前作まではコマンド総当りで攻略することも出来ましたが、今回はこれを上手に使わないと攻略できない仕組みになっています。そういう意味では、ワンランク上の推理アドベンチャーが楽しめるというもよいでしょう。

また当時の歴史を振り返ると、本作には面白い試みがなされていました。というのは、『殺意の接吻～キスオブマörder～』では、『マンハッタン・レクイエム』から画像データを読み込んで遊ぶというものだった

たため、プレイには『マンハッタン・レクイエム』が必要だったのです（MSX2 版と Win 版を除く）。真相は定かではありませんが、外伝ということで購入するのは前作を持つファンに違いない。ならば、前作からデータを読み込むことで低価格で発売しよう！ そんな意図があったといわれています。もちろん、EGG 版では単体でもプレイ可能ですので、ご安心ください。

※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊ぶなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

動画でゲーム紹介！ YouTube内チャンネル『プロジェクトEGGチャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887